

# 「沖縄県の高齢者施設における COVID-19 クラスター発生状況と予防対策に関する後ろ向き観察研究」の研究対象となるみなさまへ

琉球大学では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	沖縄県の高齢者施設における COVID-19 クラスター発生状況と予防対策に関する後ろ向き観察研究
研究責任者 (所属)	山本和子（琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学講座）
既存情報提供元施設および施設担当者	特別養護老人ホーム大名（担当者：内間 幸男）、特別養護老人ホームおもと園（担当者：呉屋 徹）、安謝特別養護老人ホーム（担当者：上里 裕昭）、特別養護老人ホーム首里偕生園（担当者：渡口 政也）、特別養護老人ホーム那覇偕生園（担当者：川上 喜代志）、特別養護老人ホームありあけの里（担当者：宮城 卓也）、特別養護老人ホーム第二ありあけの里（担当者：當山 幸司）、特別養護老人ホームつじまち（担当者：中真 靖）
本研究の目的	5類感染症となって以降の新型コロナウイルス感染症の施設内での流行と、施設および入所者の特徴、施設負担を調査し、今後の施設内における新型コロナウイルス感染症の適切な診療に繋げることが目的です。
研究実施期間	研究期間の長の許可日～2027年3月31日
調査データ(該当期間)	2023年5月～2025年8月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●対象となる入所者さま 該当期間において対象の施設に入所していた方</li> <li>●利用する試料・情報 施設台帳、カルテより以下の情報を利用します。 施設名 所在地 入所時期 年齢 性別 BMI 要介護度 高血圧症 心血管病 脂質異常症 糖尿病 肺疾患 腎疾患 肝疾患 脳血管疾患 自己免疫疾患 悪性腫瘍 免疫抑制剤 SARS-CoV-2 ワクチン接種 インフルエンザワクチン接種 COVID-19 およびインフルエンザ発症（診断日、経管栄養、喀痰吸引、酸素投与、抗ウイルス薬、治療場所、転機）</li> </ul>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	該当機関はございません。
試料・情報の二次利用	本研究に用いられた試料・情報は今後他の研究に二次利用される可能性があります。

個人情報の取り扱い	<p>各施設からご提供いただく入所者さまのデータ収集および授受については、琉球大学がサーバーを管理するデータベースを使用します。調査により得られた入所者さまの情報を扱う際は、個人情報とは関係のない符号または番号を付して匿名化し、琉球大学病院 第一内科医局のインターネットに接続されていないパソコンで管理します。匿名化に用いる対応表は、当院医局内の施錠できる部屋で管理します。対応表の管理責任者は井手口周平とします。 外部委託事業者には対象者の個人情報は提供しません。外部委託先は対象者識別コードにより情報を管理し、データの漏洩、滅失または毀損の防止を講じます。論文作成時、また学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いません。また、同意の範囲外において情報の利用を行いません。</p>
本研究の資金源 (利益相反)	<p>研究資金はファイザー株式会社からの研究費および第一内科において一括管理を行う寄附金、委任経理金です。資金提供機関との利益相反関係を自己申告によって正確に開示し、適正に研究を実施します。本研究は琉球大学利益相反審議部会の利益相反手続きに従い、必要事項を申告し、その審議と承認を得るものとします。</p>
お問い合わせ先	<p>電話：098-894-1406 担当者：井手口周平（琉球大学大学院 感染症・呼吸器・消化器内科学講座）</p>
備考	